

新潟県「特別栽培農産物(米)認証基準」とJA越後さんとう「肥料・農薬 使用基準」

平成23年度よりJA越後さんとう管内で生産される米穀は、使用する節減対象農薬・化学肥料（窒素成分）について従来（慣行）の栽培基準よりも「5割削減した栽培」に取り組みます。

新潟県における「地域慣行栽培基準」と「特別栽培農産物(米) 県認証基準」

地域区分	品種 (適用品種)	節減対象農薬使用回数 (成分回数)		化学肥料使用量 (窒素成分 kg/10a以下)	
		慣行栽培基準	県認証基準	慣行栽培基準	県認証基準
長岡地域	一般（下記以外の品種）	18回	9回以下	6kg	3kg以下
	早生（わたぼうし）	18回	9回以下	8kg	4kg以下

＜JA:使用肥料の基準＞→「化学肥料使用量(窒素成分) 3kg(わたぼうし4kg)/10a」の範囲内で栽培します。

使用区分	品目名	使用量の目安	化学合成由来窒素成分 kg/10a	成分 (%)				摘要
				窒素	うち有機	リン酸	加里	
育苗	* 稚苗苗代配合	30g/箱	0.024	4		6	5	20箱/10a
	ホーネンス培土	2.8kg/箱	0.026	0.046		0.046	0.046	20箱/10a
	くみあい液肥2号	10g/箱	0.020	10		4	8	20箱/10a
	尿素	2g/箱	0.019	46				20箱/10a
基肥	* ほたる有機基肥	30kg	1.476	10	5.08	14	8	
	有機50スーパー元肥2号	40kg	2.360	12	6.10	7	6	
	有機50早生スーパー元肥2号	40kg	2.360	12	6.10	7	6	
	特栽米専用有機ベスト855	40kg	1.600	8	4.00	5	5	
	有機50ニューフレーバー10	35kg	1.750	10	5.00	4	3	
	シリカリユウ17	60kg	-					Si 17
中間追肥	スーパーシリカ	20kg	-					Si 27
	PK08	20kg	-			20	18	
	苦土重焼燐	20kg	-			35		
	けい酸加里	20kg	-				20	Si 34
	塩化加里60	7kg	-				60	
	マグコープ	20kg	-			17		
穂肥	ウォーターシリカ	15kg	-					Si 17
	* ほたる有機穂肥	20kg	0.968	10	5.16	4	6	
	さんとう穂肥有機	20kg	2.460	14	1.70	1	14	
土づくり	味好2号	20kg	-	7	7.00	2	7	
	ワールドエースベレット	30kg	-	4	4.00	5	2	
	越の有機 特号	75kg	-	1	1.00	0.5	0.5	
【例】 *印を標準使用した場合の化学由来窒素			2.468					

※上記の使用基準を参考に、使用する資材のトータル化学合成由来窒素成分が県認証基準（コシヒカリ：3kg）以下となるよう施肥設計を行って下さい。

＜JA:使用農薬の基準＞→「節減対象農薬使用回数(成分回数)以下の統一農薬 9成分」の範囲内で栽培します。【全品種共通】

使用区分	資材名	用途	成分数	摘要
種子消毒	タフブロック	殺菌	—	他の種子消毒殺菌剤との併用不可
育苗	カスミン(粒剤・液剤)	殺菌	—	
育苗箱処理	フェルテラ(箱粒剤)	殺虫	※1	床土混和可能
本田除草剤	初期剤	ソルネット(1キロ粒剤)	1	田植同時可能
	一発処理剤	エーワン(1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ)	2	散布適期:田植後7～12日
	中・後期剤	バサグラン(粒剤・液剤)	1	雑草が発生した場合に使用
本田防除	オリゼメート(粒剤)	殺菌	※1	いもち病 予防対応
	トップジンM(ゾル・粉剤DL)	殺菌	1	いもち(紋枯・墨黒穂病) 防除
	イモチエース(粒剤)	殺菌	※2	いもち・紋枯・墨黒穂病 防除
	スタークル(粒剤・液剤10)	殺虫	※2	共同防除
	カスミン(液剤・粉剤DL)	殺菌	—	いもち病(緊急防除)
	バリダシン(液剤5・粉剤DL)	殺菌	—	紋枯病(緊急防除)
	撒粉ボルドー(粉剤DL)	殺菌	—	稲墨黒穂・稲こうじ(緊急防除)
	計		9	

※1 Drオリゼフェルテラ粒剤でも可（床土混和は不可）です。ただし、単剤との重複使用は不可となります。

※2 イモチエーススタークル粒剤でも可です。ただし、単剤との重複使用は不可となります。

※上記以外の農薬を使用した場合、一般米（JA米対象から外れる）の取り扱いとなります。